

平成28年度第47回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会山口県予選会

男子決勝

豊浦高校 79

13	—	11
21	—	8
21	—	9
24	—	18
—	—	—

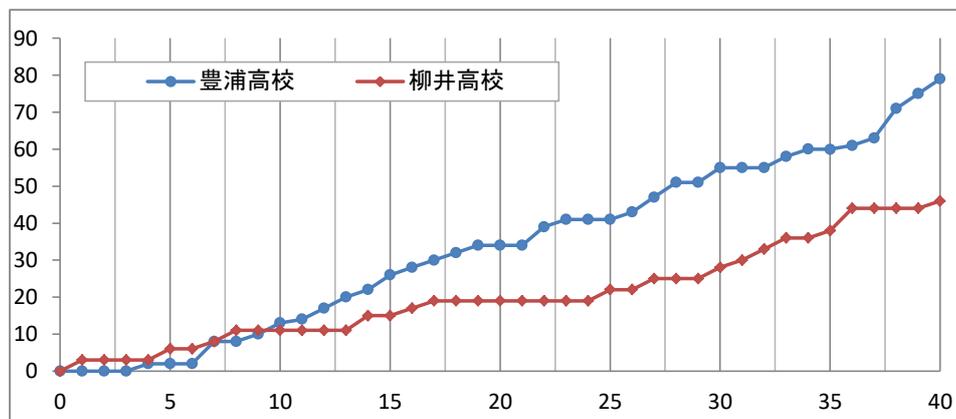
46 柳井高校

主審 宇田川 貴生

副審 勝原 芳徳

秋山 厚志

No. 30M2 日時: 2016年10月30日(日) 12:15 会場: やまぐちリフレッシュパーク



豊浦高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 田中 壱 歩 (C)	18	3	3	3	4	4	2
5	二見 健 太	5	0	2	1	0	5	1
6	西村 駿 希	-	-	-	-	-	-	-
7	田邊 開	4	0	0	4	0	1	0
8	藤本 恭 平	-	-	-	-	-	-	-
9	中本 開 人	-	-	-	-	-	-	-
10	* 喜志永 修 斗	3	0	1	1	2	8	1
11	近藤 優 斗	2	0	1	0	0	0	0
12	阿部 寛 也	6	0	3	0	2	2	4
13	* 甲斐 将 吾	12	0	4	4	1	4	1
14	上田 直 輝	21	3	5	2	2	4	2
15	* 高橋 潤 地	0	0	0	0	1	3	0
16	* 小嶋 秀 忠	6	0	2	2	4	3	1
17	藤井 翔太郎	-	-	-	-	-	-	-
18	山本 裕 貴	2	0	1	0	0	0	0
コーチ	枝折 康 孝							
合計		79	6	22	17	16	34	12

柳井高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 小山 祐 史 (C)	16	4	2	0	5	7	0
5	* 鬼武 駿 太	10	0	5	0	4	3	1
6	* 沖野 蓮	9	2	1	1	2	8	4
7	* 川崎 昌 士	7	0	3	1	5	6	2
8	藤井 涼	4	0	2	0	3	1	0
9	山内 隆 介	-	-	-	-	-	-	-
10	木船 汰 紀	-	-	-	-	-	-	-
11	岑 駿之介	-	-	-	-	-	-	-
12	* 原田 裕 太	0	0	0	0	2	10	0
13	高村 響	-	-	-	-	-	-	-
14	岩本 慶 三	0	0	0	0	1	0	1
15	岡本 丈 司	-	-	-	-	-	-	-
16	中嶋 雄 翔	-	-	-	-	-	-	-
17	堀尾 光 希	-	-	-	-	-	-	-
18	山本 步	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	高部 貴 透							
合計		46	6	13	2	22	35	8

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦 評

県内大会負けなしの豊浦と県総体の雪辱を果たしたい柳井の一戦。柳井は気持ち溢れるプレーで#6・#7の得点で優位に進める。対する豊浦は硬さからなかなか得点できない。流れを変えたい豊浦はメンバーチェンジで#14・#12を投入し、ディフェンスのプレッシャーを強めると、柳井はミスが始める。豊浦の速攻や#14・#4の3Pで流れを乗り、豊浦13-11柳井。2Q、豊浦ペースで進む。柳井は、ルーズボールやリバウンドから#4・#7のシュートで対抗する。その後、一進一退の攻防が続く、豊浦34-19柳井で前半終了。3Q、柳井はオールコートマンツーマンでしか流れを変えたいが、豊浦#4・#13のシュートなど着実に点数を重ねる。豊浦はディフェンスのプレッシャーをさらに強めると、柳井はミスが続いたまらずタイムアウト。タイムアウト後、柳井#7のバスケットカウントで落ち着きに戻ろうとするが、豊浦の勢いは止まらない。豊浦#5・#14・#16のシュートで一気に点差を開け、豊浦55-28で柳井。4Q、柳井は気持ちのこもったディフェンスで流れに乗り、柳井#8のシュート、#4の連続3Pを決め点差を縮める。さらに柳井は、ゾーンプレスを仕掛け、豊浦はミスを連発してしまう。その後は、豊浦#14のドライブなどで落ち着きを取り戻し、豊浦79-46柳井で試合終了。点差は広がったが、3年間頑張ってきた両者の思いが伝わる試合であった。

No.	記者	大村 繁人	(所属)	山口県高体連バスケットボール専門部
-----	----	-------	------	-------------------

平成28年度第47回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会山口県予選会

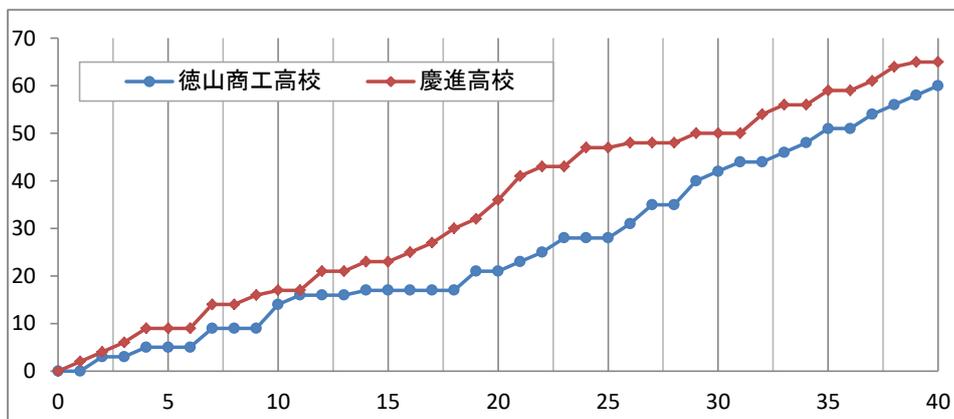
女子決勝

徳山商工高校 60 65 慶進高校

主審 松本 隆志
副審 有澤 優子
柳田 雅人

14 - 17
7 - 19
21 - 14
18 - 15
● ○

No. 30M1 日時: 2016年10月30日(日) 10:30 会場: やまぐちリフレッシュパーク



徳山商工高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 西田 美乃里 (C)	0	0	0	0	1	2	1
5	* 福田 真依	6	2	0	0	0	12	0
6	田中 小葵	0	0	0	0	0	0	0
7	井上 由紀	-	-	-	-	-	-	-
8	山本 楓子	3	0	1	1	2	1	0
9	* 西田 保乃伽	29	2	9	5	4	7	4
10	平岡 このみ	0	0	0	0	2	2	0
11	* 明石 真歩	6	0	3	0	3	6	1
12	原口 涼香	-	-	-	-	-	-	-
13	原 佑果	10	1	1	5	1	0	0
14	谷井 鈴	-	-	-	-	-	-	-
15	長尾 知香	-	-	-	-	-	-	-
16	砂田 晏花	0	0	0	0	1	0	0
17	* 本田 満里奈	4	0	2	0	3	5	3
18	友澤 真美	2	0	1	0	0	0	0
コーチ	中村 浩正	/	/	/	/	/	/	/
合計		60	5	17	11	17	35	9

慶進高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 稲月 智美 (C)	8	0	3	2	4	20	7
5	永久 二千翔	8	0	3	2	0	4	3
6	進藤 吏花	0	0	0	0	0	0	0
7	谷 羽奏	-	-	-	-	-	-	-
8	* 和泉 沙也加	9	0	4	1	3	1	1
9	* 高山 琴絵	5	0	2	1	4	7	2
10	* 松重 美咲	17	2	4	3	2	10	2
11	吉松 のぞみ	-	-	-	-	-	-	-
12	吉松 はるか	0	0	0	0	4	2	0
13	紀村 有美	-	-	-	-	-	-	-
14	紀村 有里	-	-	-	-	-	-	-
15	乗安 香里	-	-	-	-	-	-	-
16	河村 美海	-	-	-	-	-	-	-
17	* 寺嶋 文香	18	1	6	3	1	7	1
18	黒川 彩	-	-	-	-	-	-	-
コーチ	村谷 勉	/	/	/	/	/	/	/
合計		65	3	22	12	18	51	16

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

徳山商工はオールコートマンツーマン、慶進はハーフコートマンツーマン。徳山商工は#9を起点にオフェンスを展開したいが、慶進のフェイスガードやヘルプの早さになかなかリズム良くオフェンスができない。対する慶進は、ディフェンスからの速攻を繰り出すも今ひとつ流れに乗り切れず、どちらも流れがつかめないまま、徳山商工14-17慶進。2Q、慶進#10の得点からスタートし一気に流れに乗るかに見えたが、すかさず徳山商工#18が決め返す一進一退の攻防が続く。慶進は一層ディフェンスを強め、チームディフェンスが機能し始める。徳山商工は慶進の硬いディフェンスの前にタフショットを強いられ、外角のシュートが多くなり、なかなか得点することができない。一方慶進は、リバウンドを確実に抑え、速い展開から得点を確実に重ねる。徳山商工21-36慶進で前半終了。3Q、徳山商工#9が果敢にゴールに向かい、得点を重ねるが、慶進の流れは変わらない。徳山商工はディフェンスをオールコート2-2-1から2-3ゾーンに変え、そこから流れが変わり始める。慶進はミスが目立ち、対する徳山商工は#9の1対1や3P、ポストプレーと個人技で連続得点、一気に差を詰める。徳山商工42-50慶進。4Q、流れは徳山商工、#9が連続して得点をする。対する慶進も粘り強いリバウンドやルーズボールを頑張り流れを引き戻そうとするも、慶進のシュートがごとごとくゴールに嫌われ、苦しい時間が続く。対する徳山商工は、#9の連続3Pで5点差に迫る。残り3分、慶進タイムアウト。その後慶進は、落ち着いたボール運びを展開し、慶進#10・#17の3Pで引き離し、徳山商工60-65慶進で試合終了。

記載者 河野 夏美 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部

平成28年度第47回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会山口県予選会

男子準決勝

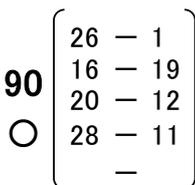
豊浦高校 90

43 誠英高校

主審 秋山 厚志

副審 勝原 芳徳

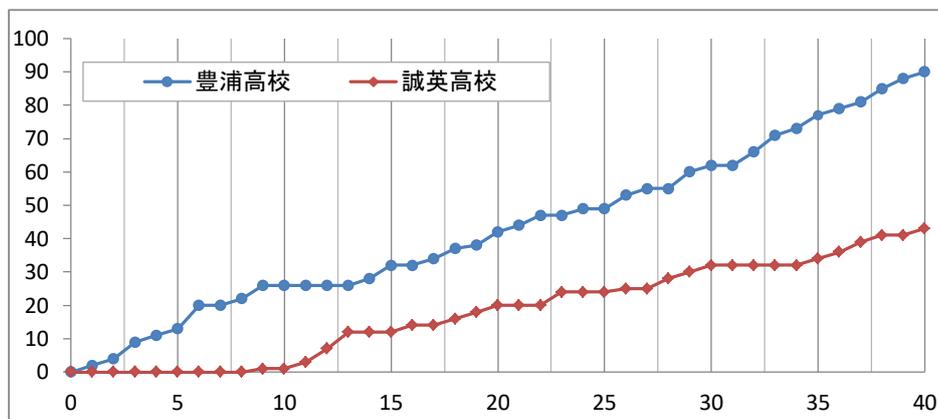
美馬 拓也



No. 29M4

日時: 2016年10月29日(土) 15:25

会場: やまぐちリフレッシュパーク



豊浦高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 田中 吉歩 (C)	7	1	2	0	2
5	二見 健太	9	0	4	1	1
6	西村 駿希	0	0	0	0	0
7	田邊 開	3	1	0	0	0
8	藤本 恭平	2	0	1	0	0
9	中本 開人	2	0	1	0	0
10	* 喜志 永修斗	17	2	4	3	0
11	近藤 優斗	10	0	5	0	0
12	阿部 寛也	8	0	4	0	1
13	* 甲斐 将吾	2	0	1	0	1
14	上田 直輝	16	2	4	2	1
15	* 高橋 潤地	10	0	5	0	1
16	* 小嶋 秀忠	0	0	0	0	1
17	藤井 翔太郎	0	0	0	0	0
18	山本 裕貴	4	0	2	0	2
コーチ	枝折 康孝					
合計		90	6	33	6	10

誠英高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 山根 響 (C)	11	1	4	0	3
5	山本 奥賀	0	0	0	0	0
6	* 竹田 悠起	4	0	2	0	4
7	* 上田 竜二	2	0	1	0	2
8	* 上田 一樹	3	0	1	1	2
9	石田 貴法	2	0	1	0	0
10	* 佐伯 仁	13	2	3	1	0
11	岡村 駿太	8	0	4	0	1
12	倉橋 雄人	-	-	-	-	-
13	陣山 龍皇	-	-	-	-	-
14	中村 航	0	0	0	0	1
15	美濃 佑星	-	-	-	-	-
16	松富 隆二	-	-	-	-	-
17	大戸 勇輝	-	-	-	-	-
18	上田 謙太	-	-	-	-	-
コーチ	西村 悠					
合計		43	3	16	2	13

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

豊浦マッチアップゾーン、誠英1-3-1ゾーン。豊浦はディフェンスの圧力をかけ、スティールから#10の速攻で得点し、#15の3連続ジャンプシュート、#4の3Pで一気に点差を開ける。対する誠英は、豊浦のマッチアップゾーンを攻めることができず、タフショットになってしまい得点することが出来ず、誠英はたまたまタイムアウト。タイムアウト後、誠英はマンツーマンにするが、流れに乗った豊浦は#10を起点に攻撃を続け、豊浦26-1誠英。2Q、誠英は#11のジャンプシュートで始まり、流れに乗るとディフェンスリバウンドを頑張り、持ち前のブレイクから#4・#10と次々と得点を重ねる。対する豊浦は#12・#14の得点で応戦する。その後は一進一退の攻防が続く豊浦42-20誠英で前半終了。3Q、両者ともマンツーマン。豊浦は、激しいディフェンスからスティールをし、得点を重ねていく。流れに乗った豊浦は、メンバー交代を頻繁にし、持ち前の運動量からディフェンスの圧力をさらにかけ、相手のミスからブレイクを次々に決めていく。誠英は、なかなかシュートまで行くことができないが、数少ないチャンスで#4・#10が決めていく。しかし、豊浦は点差を広げ、豊浦62-32誠英。4Q、両者とも3年生の意地を見せ、なかなか得点できないが、豊浦#14の1対1を皮切りに#18のジャンプシュートでペースを掴む。その後も豊浦のペースが変わることなく豊浦90-43誠英で終了した。最後までボールを追い続けた誠英に拍手を送りたい。

記事者 大村 繁人 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部

平成28年度第47回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会山口県予選会

男子準決勝

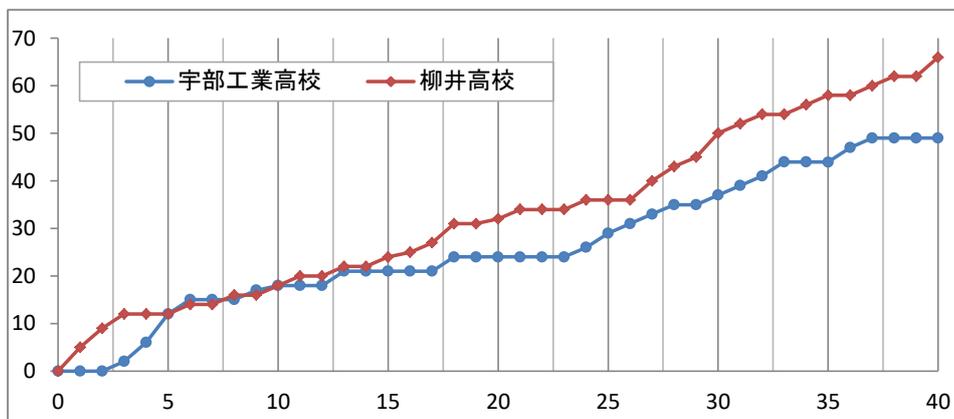
宇部工業高校 49

● 18 - 18
6 - 14
13 - 18
12 - 16
○

66 柳井高校

主審 松本 隆志
副審 柳田 雅人
松本 成生

No. 29M3 日時: 2016年10月29日(土) 13:50 会場: やまぐちリフレッシュパーク



宇部工業高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 二家本 拓 夢 (C)	9	2	1	1	3
5	藤井 優 希	-	-	-	-	-
6	* 綿原 唯 人	4	0	2	0	2
7	* 澤江 虎太郎	12	2	3	0	2
8	織田 滉 稀	-	-	-	-	-
9	田中 大 翔	-	-	-	-	-
10	* 斎坂 稜	8	2	1	0	2
11	明德 篤 哉	0	0	0	0	1
12	井町 文 哉	-	-	-	-	-
13	* 刀 祢 海 夢	16	1	5	3	2
14	鯖屋 竜 大	-	-	-	-	-
15	吉村 優 汰	-	-	-	-	-
16	山本 健 人	-	-	-	-	-
17	村 柊 吾	-	-	-	-	-
18	石川 達 也	-	-	-	-	-
コーチ	西村 修					
合計		49	7	12	4	12

柳井高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 小山 祐 史 (C)	9	3	0	0	0
5	* 鬼武 駿 太	9	0	3	3	1
6	* 沖野 蓮	8	0	3	2	2
7	* 川崎 昌 士	32	0	14	4	3
8	* 藤井 涼	4	0	2	0	2
9	山内 隆 介	-	-	-	-	-
10	木船 汰 紀	-	-	-	-	-
11	岑 駿 之 介	-	-	-	-	-
12	原田 裕 太	4	0	2	0	2
13	高村 響	-	-	-	-	-
14	岩本 慶 三	0	0	0	0	2
15	岡本 丈 司	-	-	-	-	-
16	中嶋 雄 翔	-	-	-	-	-
17	堀尾 光 希	-	-	-	-	-
18	山本 步	-	-	-	-	-
コーチ	高部 貴 透					
合計		66	3	24	9	12

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦 評

両チームマンツーマンディフェンス。序盤、柳井#7のインサイドで9点連取。さらに柳井#4が3Pを沈め、宇部工たまたまずタイムアウト。その後、宇部工は柳井#7に対するマッチアップを変えると、柳井の得点が止まる。次第に宇部工もリズムを掴み、バランスよく得点を重ねる。宇部工18-18柳井。2Q、柳井は高さを活かした攻撃を展開する。柳井#7を中心に#5のジャンプシュート等で徐々に宇部工を引き離していく。宇部工は#7・#13の3Pで勢いをつけようとするが、速攻からのシュートのイージーミスや、フリースローが決まらず、得点が伸びない。宇部工24-32柳井で前半終了。3Q、宇部工は3Pや速攻で得点を狙うが、なかなか得点につながらない。柳井#7が3つ目のファールで一旦ベンチに下がる。そこから宇部工は#6・#7積極的に1対1で攻める。宇部工#6のゴール下、#13の速攻やバックドアで流れを引き寄せようとする。柳井は#7をコートに戻し、#7中心に1対1、合わせのミドルシュート、ハイローと多彩な攻撃を展開し流れを渡さない。宇部工37-50柳井。4Q、流れを変えたい宇部工は#10・#13のシュート、#4の3Pと得点を重ねていくが、柳井も負けじと#4・#7を中心に攻撃を展開し対抗する。次第に宇部工の得点が止まり、タイムアウト。その後は一進一退の攻防が続く、宇部工49-66柳井で試合終了。柳井の#7を中心とするリバウンドの強さが決勝進出の原動力となった。その柳井に対し最後のブザーになるまで奮闘した宇部工にも拍手を送りたい。

© 2016 Yuzo Kosaka All Rights Reserved Vol.007a

記事者 笹田 剛志 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部

平成28年度第47回全国高等学校バスケットボール 選抜優勝大会山口県予選会

女子準決勝

徳山商工高校 68

55 宇部商業高校

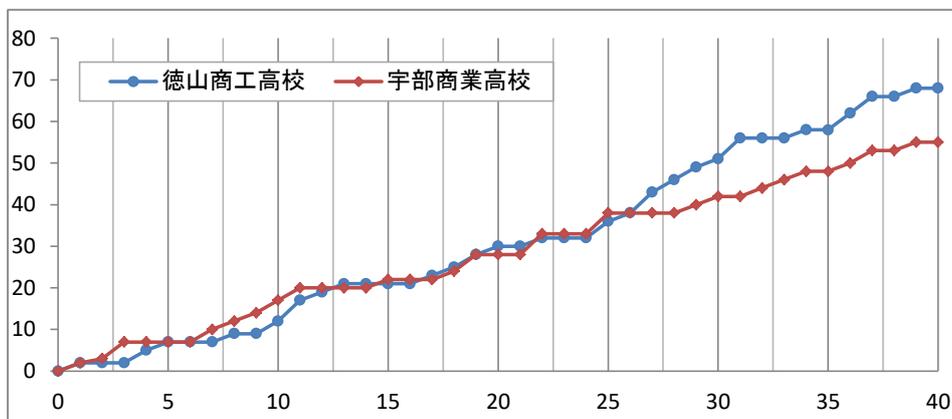
主審 勝原 芳徳

副審 有澤 優子

窪田 智江

12	-	17
18	-	11
21	-	14
17	-	13
○		●

No. 29M2 日時: 2016年10月29日(土) 12:05 会場: やまぐちリフレッシュパーク



徳山商工高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	西田美乃里 (C)	3	1	0	0	1
5	* 福田真依	5	1	1	0	1
6	田中小葵	0	0	0	0	3
7	井上由紀	-	-	-	-	-
8	* 山本楓子	10	1	3	1	2
9	* 西田保乃伽	35	2	12	5	2
10	平岡このみ	2	0	1	0	1
11	* 明石真歩	6	0	3	0	0
12	原口涼香	-	-	-	-	-
13	原佑果	0	0	0	0	0
14	谷井鈴	-	-	-	-	-
15	長尾知香	-	-	-	-	-
16	砂田晏花	0	0	0	0	0
17	* 本田満里奈	7	1	2	0	0
18	友澤真美	-	-	-	-	-
コーチ	中村浩正					
合計		68	6	22	6	10

宇部商業高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 山本未歩 (C)	13	1	5	0	2
5	* 浜口由佳子	12	0	6	0	3
6	* 宮内優理子	9	0	4	1	3
7	田中南海	4	0	1	2	1
8	* 三田美優	3	1	0	0	4
9	* 田邊美来	12	4	0	0	1
10	椋木莉菜	-	-	-	-	-
11	中本美思	-	-	-	-	-
12	池田妃瑠	-	-	-	-	-
13	長谷川萌	-	-	-	-	-
14	桂沙也賀	2	0	1	0	0
15	谷口茜	-	-	-	-	-
16	市川真衣	-	-	-	-	-
17	野村萌果	-	-	-	-	-
18	内藤聖菜	-	-	-	-	-
コーチ	浜本弘美					
合計		55	6	17	3	14

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

両チームマンツーマンディフェンス。立ち上がりお互いに硬さが見られ思うように得点ができないが、徳山商工#9の1対1を中心にゲームを展開する。対する宇部商はインサイドを起点に2対2、3対3を使い#4が地道に得点する。残り4分、宇部商タイムアウトを取り、その後ゾーンディフェンスで変化をつけ、流れをつかむかに見えたが、徳山商工も流れを譲らない。徳山商工12-17宇部商。2Q、徳山商工#9の3Pなどで連続得点。一気に流れが傾くかに見えたが、宇部商も#9の3Pで応戦する。一進一退の攻防が続く。両チーム一歩も譲らず、徳山商工30-28宇部商で前半終了。3Q、宇部商#9の3Pでスタートする。勢いに乗りたい宇部商だが、なかなか後が続かない。一方徳山商工は、残り5分からオールコートマンツーマンに切り替え引き離しにかかる。宇部商はボール運びに苦戦ミスが多発し、苦しい展開となる。徳山商工51-42宇部商。4Q、徳山商工#9のドライブ、3Pの連続得点で、開始1分で宇部商たまず後半2回目のタイムアウト。流れを変えたい宇部商であったが、徳山商工のオールコートディフェンスに、ボール運びが重くなる。一方、徳山商工はディフェンスから流れに乗り、#9のドライブやポストプレー、#11・#17と着実に得点を重ね、徳山商工68-55宇部商で厳しい試合を徳山商工が制した。敗れたものの宇部商の粘り強いディフェンスやルーズボール、果敢にゴールに向かう姿勢は会場中の心を惹きつけた。

記事者	河野 夏美 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部
-----	------------------------------

